



輝け！

よこすかの 子どもたち



第11号

2017.3

P 1～2 主体的に学ぶ子どもの育成

P 3～4 運動に親しむ

P 5～6 小中一貫教育がスタート

P 7 夢を実現する

【表紙写真】

左上 … 土曜科学教室（教育研究所）
左下 … あいさつ運動（追浜中ブロック）

右上 … ダンス発表会（鴨居中）
右下 … ラジオ体操（公郷小）

主体的に学ぶ子どもの育成

◆ 自分から学ぶことができる場を提供 [平成 28 年度 実施内容]

本市では、毎年、子どもたちが、さまざまな体験ができる場を提供しています。来年度も、さまざまな学びの場を提供していく予定です。詳しくは、関係各課へお問い合わせください。

「YOKOSUKA English World 2016」

米海軍基地内のサリバンズ・スクールの子どもたちとペアになって、コミュニケーションを取りながら、ネイティブスピーカーが運営する5つのブースのミッションにチャレンジします。

- ◆日程 平成 28 年 11 月 23 日(祝)
 - ◆場所 横須賀市立諏訪小学校
 - ◆対象 小学校5・6年生
- 【担当:教育指導課 822-8479】

「土曜科学教室」

実験や観察の体験を通し、子どもたちの科学に対する興味・関心を高めるとともに意欲的な学習につなげ、学力の向上を図ります。

- ◆日程 平成 28 年 6 月 11 日(土)
他 7/9、10/1、11/12、12/10、1/21
 - ◆場所 教育研究所(南図書館併設)
 - ◆対象 小学校3～6年生(抽選あり)
- 【担当:教育研究所 836-2447】

「スポーツフェスタ 2016」

毎年、体育の日に市内の体育会館等で一斉開催しているスポーツ体験イベントです。普段、なかなか体験できないスポーツ(トランポリン、アーチェリー、シーカヤックなど)も体験できます。

- ◆日程 平成 28 年 10 月 10 日(祝)
 - ◆場所 市内の体育会館等
 - ◆対象 さまざまな年齢の方が参加可
- 【担当:スポーツ課 822-8493】

「夏休み企画 子ども地球教室」

化石や岩石を観察したり、地震の実験をしたりして、地球について学びます。他にも、化石(アツキバなど)のレプリカの作成を通して、大昔の生物や地球科学の基礎を学ぶ講座などもあります。

- ◆日程 平成 28 年 7 月 23 日(土)
 - ◆場所 横須賀市自然・人文博物館
 - ◆対象 小学生・中学生
- 【担当:博物館運営課 824-3688】

本市の子どもの状況 (平成 28 年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査)

右の表は、平成 28 年 4 月に行われた「全国学力・学習状況調査(小学6年生)」の質問紙調査の結果です。

「①している」と「②どちらかといえばしている」の数値をあわせた肯定的な回答で比べると、「(1)家で、学校の宿題をしている」は、96.8%[全国は 97.0%]で、「(2)家で、自分で計画を立てて勉強をしている」は、54.7%[全国は 62.2%]となっています。

全国の数値と比べると、本市の子どもたちは、宿題などの決められた学習はしっかりと取り組むことができるが、自分で計画を立てて学習することには課題があることがわかります。

平成 28 年度 全国学力・学習状況調査(小6)

(1) 家で、学校の宿題をしていますか。

	①	②	③	④
横須賀市	88.3	8.5	2.5	0.6
全国	88.0	9.0	2.4	0.6

①…している ②…どちらかといえばしている
③…あまりしていない ④…全くしていない

(2) 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。

	①	②	③	④
横須賀市	21.2	33.5	33.4	11.9
全国	26.7	35.5	28.8	9.0

①…している ②…どちらかといえばしている
③…あまりしていない ④…全くしていない

◆ 「よこすか土曜寺子屋教室」を実施

『よこすか土曜寺子屋教室』は、子どもが自主学習を行う場です。自分が学習したい課題（学校の宿題など）を持って、参加をします。『よこすか土曜寺子屋教室』には、学習をサポートしてくれる先生（サポートティーチャー）がいますので、学習を進めていく中で、わからないことがあった場合には、質問をすることができます。「家だと、なかなか集中して学習に取り組めない。」「わからないことがあったとき、学習が続かない。」という子どもたちは、ぜひ参加をして、学習習慣を身に付ける第一歩にしてください。来年度の申込みにつきましては、『よこすか土曜寺子屋教室』を実施するコミュニティセンター近隣の学校から、児童生徒に申込書を配布します。

鴨居コミュニティセンターでの「よこすか土曜寺子屋教室」の様子

【平成28年度実施の様子】

- ① 場所 鴨居コミュニティセンター
※ 平成28年9月から実施
- ② 日時 土曜日（月1回） 9:00～11:30
9/17、10/22、11/19、12/17
1/21、2/18、3/11
- ③ 対象 小学校3年生～中学校3年生



【鴨居コミュニティセンター 第1会議室】

市内の10施設で、「よこすか土曜寺子屋教室」を実施中！

子どもたちの学力向上において、学習の習慣を身に付けることが重要です。その中で、大切にしたいのは、「自分から学ぼうとする気持ち」です。そこで、本市では、子どもたちが自分から進んで学ぶ場所として、『よこすか土曜寺子屋教室』の場を提供しています。

今後、実施するコミュニティセンターをさらに増やしていく予定です。

No	コミュニティセンター	対象の学校
①	追浜コミセン	追浜中・追浜小・夏島小・浦郷小
②	田浦コミセン	田浦中・船越小・田浦小・長浦小
③	坂本コミセン	坂本中・逸見小・沢山小・桜小・汐入小
④	衣笠コミセン	衣笠中・公郷中・城北小・衣笠小・公郷小
⑤	浦賀コミセン	浦賀中・大塚台小・浦賀小・高坂小・望洋小
⑥	鴨居コミセン	鴨居中・小原台小・鴨居小
⑦	岩戸コミセン	岩戸中・岩戸小
⑧	北下浦コミセン	北下浦中・長沢中・野比小・北下浦小・津久井小
⑨	西コミセン	武山中・大楠中・富士見小・武山小・荻野小・大楠小
⑩	長井コミセン	長井中・長井小

※ 募集人数は、各コミュニティセンターの会議室の大きさによって異なります。

問い合わせ先 横須賀市教育委員会事務局 教育指導課 土曜寺子屋教室担当

E-mail : gu-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp TEL : 822-8240 FAX : 822-6849

■ 運動に親しむ

◆ 「ラジオ体操」ワンポイントレッスン

公郷小学校では、「学校へ行こう週間」の一環として、11月3日(祝)に、授業を公開しました。3時間目には、全ての子どもたちがグラウンドに出て、一斉にラジオ体操を行いました。NHKテレビ・ラジオ体操講師の岡本美佳先生をお招きして、指導を受けました。

岡本先生の指導は、楽しく体を動かすところから始まりました。先生は簡単にできるのに、子どもたちの体は、先生のようにうまく動きません。そこから「何で、できないのかなあ。」と子どもたちの顔に笑顔が広がります。

ラジオ体操の指導に入ると、「ここは、かかとを上げて、うでで大きな円を描きます。」と具体的なアドバイスがグラウンドに響きます。子どもたちは、体中の筋肉の動きを意識しながら、ラジオ体操を楽しみました。



「ラジオ体操」ワンポイントレッスンには、子どもたちだけではなく、授業参観で学校にいらしていた保護者や日ごろからラジオ体操を楽しんでいる地域のみなさんが参加しました。また、公郷中学校からも校長先生をはじめ、部活動を行っていた柔道部のみなさんも駆けつけて、参加しました。

秋の清々しい空気の中、総勢1,200名が一緒になって、運動を楽しみました。

岡本先生の指導によって、いつもより、少しレベルアップしたラジオ体操となりました。

ラジオ体操の輪を広げよう

本市では、誰もがいつまでも健康で活躍できる社会を実現する「生涯現役プロジェクト」の取組の一つとしてラジオ体操を推進しています。

誰でも参加ができるラジオ体操の活動場所は、ホームページで紹介をしています。また、地域における活動場所では、右の「のぼり旗」が目印となります。



ラジオ体操会場一覧については

横須賀市 ラジオ体操

検索

◆ 表現運動・ダンス発表会

11月12日(土)、横須賀市総合体育会館(メインアリーナ)にて、横須賀市児童生徒表現運動・ダンス発表会を行いました。この発表会は、今年で34回目を迎えました。市内の代表の小学校と中学校が集まり、表現リズム遊び・表現運動・ダンスの作品を発表しました。お互いの作品を鑑賞することによって、これらの運動能力を高める態度の育成を図ることを目指しています。

第34回 横須賀市児童生徒表現運動・ダンス発表会 プログラム

- 1 「響け! 鷹小 RISING!」… 鷹取小学校 3・4年生 85人
- 2 「長井・絆 ～心をひとつに～」… 長井中学校 2年生 35人
- 3 「Joy-ride」… 野比東小学校 4年生 62人
- 4 「Cool Girls」… 長沢中学校 1～3年生 21人
- 5 「Try everything ～あきらめないでいこう!～」… 鶴久保小学校 3年生 84人
- 6 「タイムスリップ」… 鴨居中学校 2・3年生 28人
- 7 「地球の鼓動 ～自然の力～」… 大塚台小学校 5年生 86人
- 8 「横須賀オリジナルダンス」… 横須賀総合高校 ダンス部 30人



【横須賀総合高校ダンス部による発表】

今年度の発表会には、横須賀総合高校のダンス部のみなさんも参加しました。

今年度、横須賀盛り上げ大使に就任した EXILE のメンバーの橘ケンチさんと EXILE TETSUYA さんから横須賀の子どもたちのために、プレゼントされた『横須賀オリジナルダンス』を横須賀総合高校のダンス部のみなさんが披露してくれました。

ダンスは、「フラッグを使ったパート」と「キレのよいステップが続くパート」に分かれており、さまざまな動きによって構成されています。

横須賀盛り上げ大使に就任

EXILE のメンバーで、本市出身の橘ケンチさんと EXILE TETSUYA さんが、市の「盛り上げ大使」に就任し、諏訪小学校にて、10月5日(水)に就任式を行いました。

任期は2年間で、市内外に横須賀市の元気なイメージを発信していただきます。



■ 小中一貫教育がスタート

◆ 各中学校ブロックにおける取組

横須賀市では、平成 28 年度から市内の全小中学校（中学校 23 校、小学校 46 校）において、小中一貫教育に取り組んでいます。23 の中学校ブロックごとに、ブロックの実態に応じた取組を進めています。その中で、一番大切にしているのは、小中学校の全教職員が「義務教育 9 年間で子どもを育てる」という意識をもつことです。

追浜中学校ブロック（追浜中、追浜小、夏島小、浦郷小）

追浜中ブロックでは、11 月 2 日（水）に、追浜中・追浜小・夏島小・浦郷小の全ての先生が浦郷小学校に集まりました。

この日、浦郷小学校では、全クラスの 5 時間目の授業を公開しました。先生方はグループに分かれて、各クラスの授業を参観しました。

その後、グループごとに、テーマに基づいた話し合いを行いました。授業における子どもたちの実際の姿を通して、中学校の先生は小学校で行われている教育を肌で感じていました。また、協議では、追浜中学校がめざしている生徒の姿を中学校の先生が語る中で、追浜中ブロックとして育てていきたい子どもたちの姿について共通理解を深めていました。



模造紙と付箋紙を使って、協議しています。

【 4 校の先生による授業後の協議 】

大楠中ブロック（大楠中、荻野小、大楠小）

大楠中ブロックでは、『大楠地区のすべての子どもたちの幸せのために連携しよう』をスローガンとし、3 校が連携をしてさまざまな取組を行っています。11 月 2 日（水）には、大楠中・荻野小・大楠小の全ての先生が大楠小学校に集まりました。

この日、大楠小の井上教頭先生が講師となり、『インクルーシブ教育システム』についての研修を行いました。研修の前半の講演では、「スタートラインを平等にする」という話がありました。子どもたち全員が参加できるようなシステム・仕組みづくりの重要性について学びました。

後半はグループに分かれて、日常の子どもたちの姿を思い浮かべながら、「何に困っているのか」「どのような手立てが必要なのか」などについて話し合いを行いました。



【 3 校の先生によるグループ協議 】

インクルーシブ教育システム

障害のある者と障害のない者が、可能な限り共に学ぶ仕組みのこと

※ 同じ場で共に学ぶことを追求するとともに、個別の教育的ニーズのある子どもに対して、自立と社会参加を見据えて、その時点で最も的確に指導を提供できる多様で柔軟な仕組みを整備することが重要

◆ 小中の学びをつなぐための取組

教育研究所では、先生の授業力向上のために「パワーアップ講座」を開催しています。その中の学校訪問型の理科シリーズを、12月21日(水)に、諏訪小学校で開催しました。

この日のテーマは『小中の学びのつながりを意識した理科授業を目指して』で、神奈川県为学校・地域の中核的な役割を担う理科教員〔コア・サイエンス・ティーチャー(CST)〕の養成講座を受講した2名の先生〔大塚先生(大津中)、大橋先生(野比小)〕が講師を担当しました。

小学校と中学校の学習は、全てがつながっています。理科の学習においても、知識はもちろんですが、観察・実験の技能、科学的に考える力など、全てが積み重なっていきます。

小学校で使った実験器具は、中学校でも日常的に使用します。正しい実験器具の使い方を、小学校で身に付けておくことが大切です。

小中学校の9年間の学びの系統性と連続性を先生が理解し、子どもを指導していくことが重要となります。

この日の前半の「もののとけ方の実験」では、メスシリンダーや駒込ピペットの正しい使い方や子どもが興味をもつような授業展開の方法などについて学びました。

また、後半の「水溶液の実験」では、前半で学んだ実験器具を使って、再結晶の実験を行いました。講師の先生からは、授業のための予備実験の重要性についても学びました。

参加した先生方は、具体的な実験を行いながら、小中の学びのつながりを実感していました。このような研修が、「子どもの学びを豊かにすること」につながっていきます。



【 もののとけ方の実験 (小学校 5年生) 】



【 水溶液の実験 (中学校 1年生) 】

横須賀市の「小中一貫教育」(平成28年度から全小中学校で実施)

横須賀市が進めている「小中一貫教育」は、小学生と中学生が、一つの校舎で学校生活を送る施設一体型のものではありません。通学区域を共にする小中学校の教職員が、子どもや地域の実態をもとに、指導の在り方や具体的な教育活動を協働して考え、計画・実施・検証していくことにより、義務教育9年間の学びの系統性・連続性を重視した教育の充実を図るものです。



夢を実現する

◆ アスリート・小学生 スポーツ交流会

12月23日(祝)に、横須賀総合高校のグラウンドで、横須賀生まれ・横須賀育ちのアスリートと子どもたちの「スポーツ交流会」が開催されました。



参加した横須賀出身のアスリート【写真右から】

- ◇ 大久保哲哉さん … 横浜FC所属〔サッカー〕
※ 長浦小学校 → 田浦中学校
- ◇ 斎藤 敦さん … 7人制元日本代表〔ラグビー〕
※ 根岸小学校 → 大津中学校
- ◇ 佐藤 崇幸さん … ヤクルト元監督〔ラグビー〕
※ 富士見小学校 → 武山中学校
- ◇ 秋山 翔吾さん … 埼玉西武ライオンズ所属〔野球〕
※ 大津小学校 → 大津中学校
- ◇ 森 拓朗さん … 棒高跳び東アジア大会優勝〔陸上〕
※ 岩戸小学校 → 岩戸中学校

交流は、サッカー(大久保さん)、ラグビー(斎藤さん・佐藤さん)、野球(秋山さん)の3つの種目に分かれて、行われました。全てのスポーツの基本となる走ることについては、森さんが3つのグループをまわりながら、子どもたちにアドバイスをしました。

身近な横須賀出身の本物のアスリートにふれ、子どもたちの夢が大きくふくらんだ「交流会」でした。



広告

《編集・発行責任者》

横須賀市教育委員会事務局
教育総務部総務課 教育政策担当

〒238-8550 横須賀市小川町11番地

TEL : 046-822-9709

FAX : 046-822-6849

E-mail : sc-real@city.yokosuka.kanagawa.jp

◇ この冊子についてのご意見や感想をお寄せください。

